



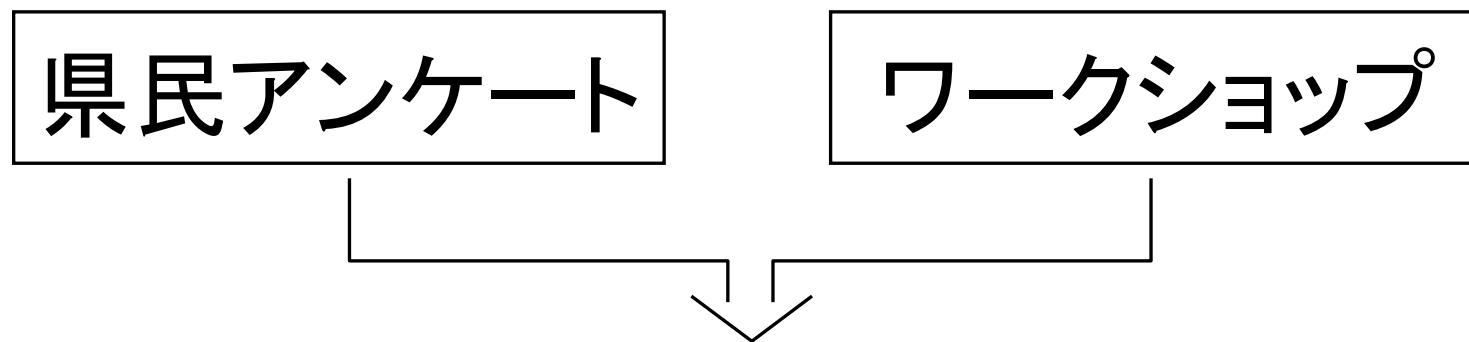
定例記者会見

- 1 「県民幸福量の指標化」の取組状況
- 2 中国広西壮族自治区友好提携
30周年記念行事への参加
- 3 「幸せ実感くまもと4力年戦略」(案)の
県政パブリック・コメント手続の募集結果

「県民幸福量の指標化」の取組状況



- ◎ 昨年度、熊本学園大学と幸福量を測る指標の作成に向けた調査研究を実施

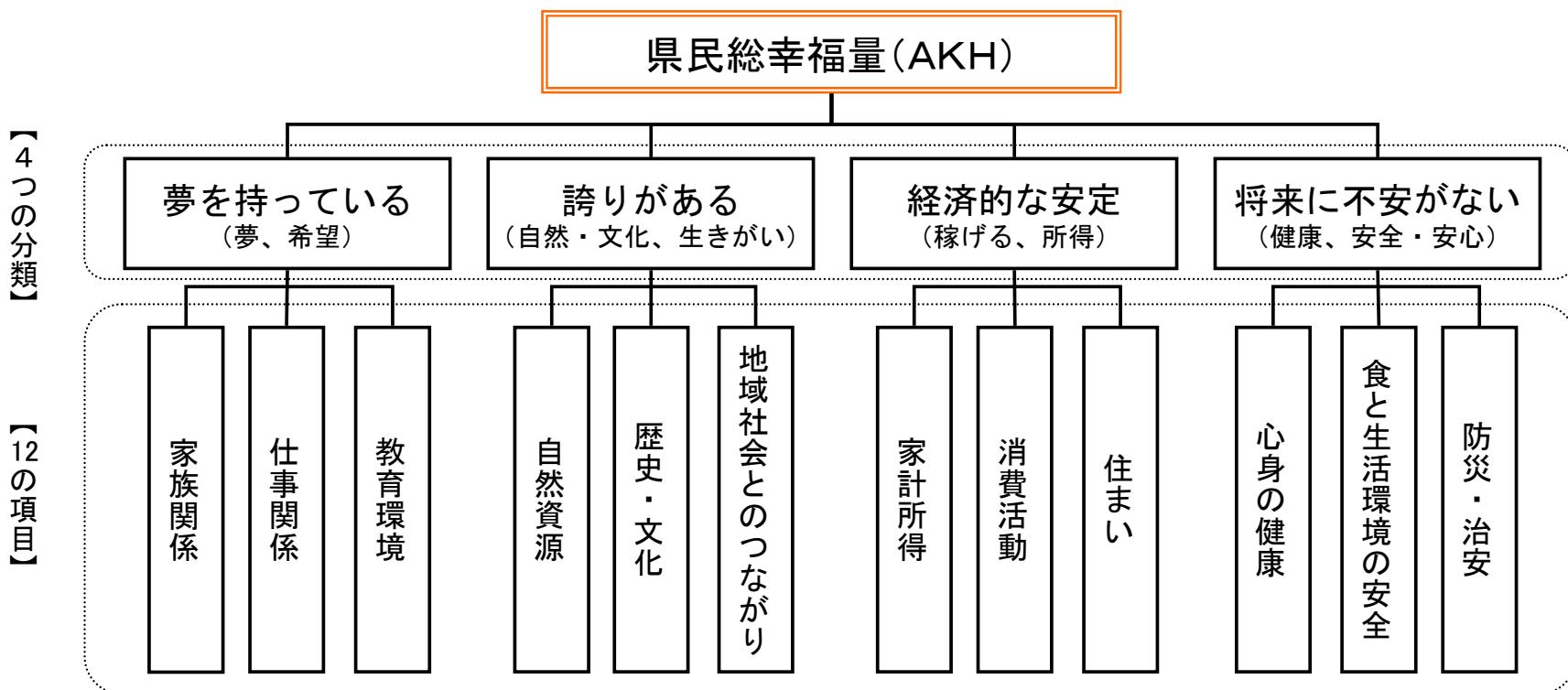


☆総合指標「県民総幸福量（AKH）」
の有効性の検証

※AKH=Aggregate Kumamoto Happiness

「県民幸福量の指標化」の取組状況

【県民総幸福量（AKH）の構成】



“4つの分類”：県民アンケートにより「ウエイト」を把握

“12の項目”：県民アンケートにより「満足度」（5段階）を把握

「県民幸福量の指標化」の取組状況



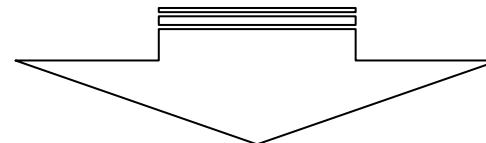
- ◎ 調査研究により明らかになったこと
 - ① 幸福の要因として非経済的要因も重要であること
 - ② 地域によって求める幸福の形は異なること
 - ③ 総合指標として有効であること
- ☆補助指標としての「笑いの数による幸福度指標」の実用可能性

「県民幸福量の指標化」の取組状況



◎ 指標の活用の方向性

- ・きめ細かな施策の立案
- ・政策評価



県民アンケート実施・データ蓄積

有用性確認・精度向上

今後も幸福量の指標化に挑戦

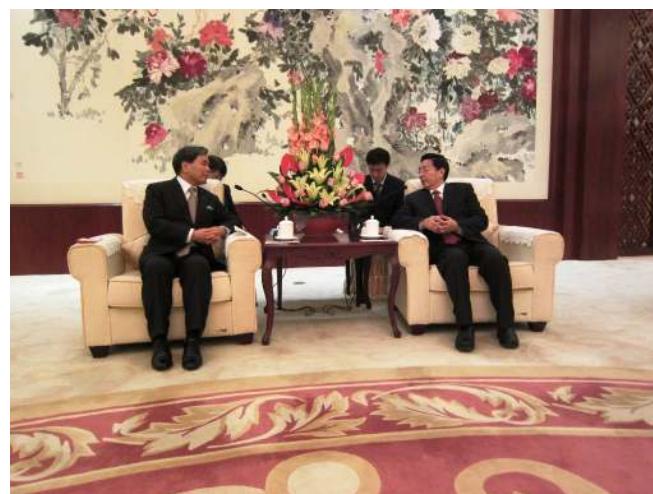
中国広西壮族自治区友好提携 30周年記念行事への参加

- 1 「広西国際友好都市交流大会」
- 2 経済交流促進のためのトップ会談

これまでの主な交流



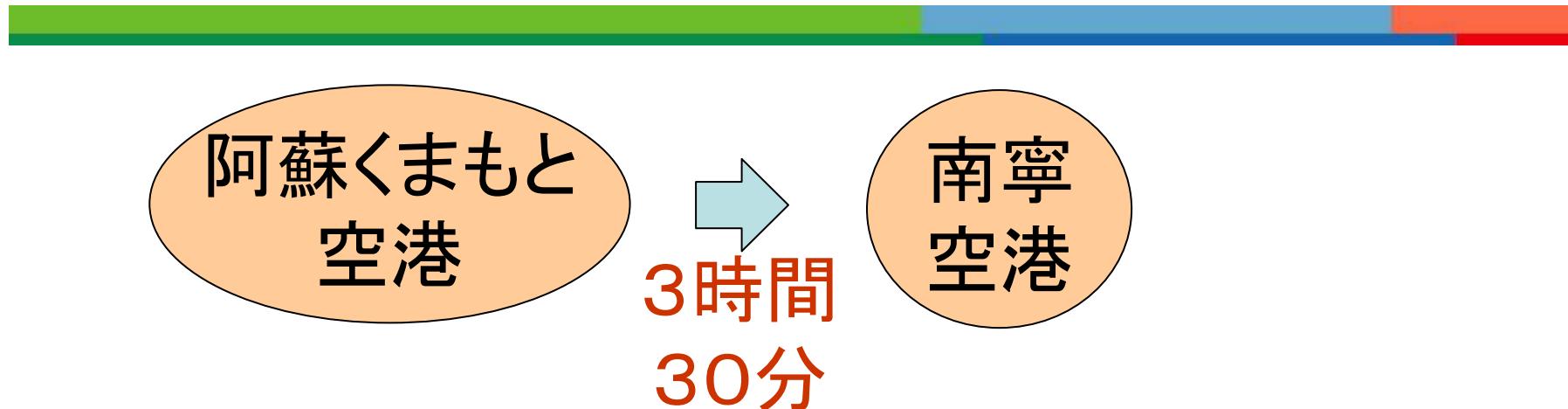
第7回(2011)中国アセアン博覧会



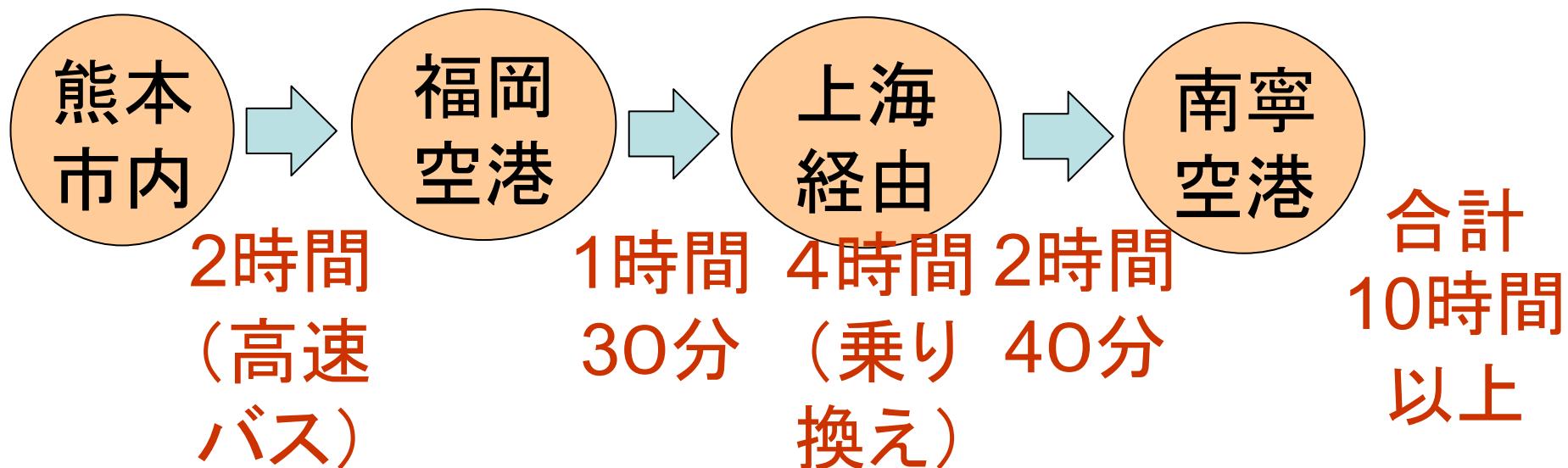
蒲島知事と郭書記の会談(2012.1)

直行チャーター便

160人乗り



<定期便の場合>



「幸せ実感くまもと4カ年戦略」(案)の 県政パブリック・コメント手続の募集結果

○ 意見提出数

[平成24年4月19日(木)～5月18日(金)]

153件

{ 55件 (55個人)
98件 (8団体) }

(5/23時点暫定数)

※ 1個人・団体から提出された意見に、複数の内容の意見が含まれている場合が多く、現在、意見を整理中のため、個人から提出されたものについては、1個人=1件として暫定的に集計しています。